



渡嘉敷小中だより

自ら学び、心豊かに、たくましく、

自立(15の春の旅立ち)する児童生徒の育成

第10号

令和8年7月16日(木)

渡嘉敷村立渡嘉敷小中学校

校長 西原琢哉

村道阿波連線開通式

令和8年7月15日、渡嘉敷村において「**渡嘉敷村道阿波連線**」の**開通式**が執り行われ、渡嘉敷小1・2年生が参加してきました。本路線は、渡嘉敷村字渡嘉敷を起点とし、字阿波連を終点とする、渡嘉敷島の玄関口である渡嘉敷港と主要な観光拠点(渡嘉志久地区・阿波連地区)を結ぶ重要な幹線道路です。以前の道は、幅員が5.5mと狭小かつ急なカーブが多いため見通しも悪く車両のすれ違いが困難で非常に危険な状態であったため、車両の安心安全で快適な交通を確保することや地域振興・観光振興に寄与するために整備が行われました。平成19年(2007年)の最初の工事着工から約19年の年月をかけ整備が完了しています。テープカットでは、島の宝である児童を代表して、2年生**古波蔵博翔**さんが代表してハサミを入れ。その後、行われた「**渡り初め**」には、1・2年生全員で参加しました。



令和8年度 先輩に学ぶ進路学習会

令和8年7月15日(水)6校時に中学部は、講師に**比嘉柚結**さん(那覇商業高校2年)、**與那嶺月渚**さん(那覇西高校2年)**渡嘉敷真貴**さん(渡嘉敷駐在所)を講師にお招きして、「先輩に学ぶ進路学習会」を実施しました。先輩方からは、3年生になってあせって勉強に励んだことや1・2年生の教科書も復習として利用できること、インプットしたことを一問一答でアウトプットする大切さなどを教えてもらいました。渡嘉敷真貴さんからは、「**予測は不可能、準備は可能**」「夢や目標が決まっていなくても、**選択肢を増やす努力**をしていれば、いつでも進路決定はできる」というアドバイスをもらいました。中学生は、**今後の学校生活で学んだことをいかして、将来を見据えた「進路決定」**ができるようにしてください。お忙しい中、講師を引き受けていただいた3名の先輩方に感謝申し上げます。「ありがとうございました。」



